

健康社会研究センター ニューズレター 第 30 号

2013. 7. 26 発行

◆ 目次 ◆

- 1 主な研究成果発表
- 2 学会・シンポジウム・研究会等のお知らせ

1 主な研究成果発表

<論文等>

- ① Jun Aida, Katsunori Kondo, Ichiro Kawachi, S V Subramanian, Yukinobu Ichida, Hiroshi Hirai, Naoki Kondo, Ken Osaka, Aubrey Sheiham, Georgios Tsakos, Richard G Watt: Does social capital affect the incidence of functional disability in older Japanese? A prospective population-based cohort study, *J Epidemiol Community Health* 2013;67(1): 42-47 doi:10.1136/jech-2011-200307
- ② 伊藤大介, 近藤克則: 要支援・介護認定率とソーシャル・キャピタル指標としての地域組織への参加割合の関連—JAGES プロジェクトによる介護保険者単位の分析. *社会福祉学* 54 (2): 3-16, 2013
- ③ 大浦智子, 竹田徳則, 近藤克則, 木村大介, 今井あい子: 「憩いのサロン」参加者の健康情報源と情報の授受: サロンは情報の授受の場になっているか? *保健師ジャーナル*—印刷中—
- ④ 鈴木佳代, 近藤克則: 社会的決定要因から見た高齢期の健康増進 (地域を中心に). *Geriatric Medicine (老年医学)* 51 (9) —印刷中—

<学会等>

- ① Katsunori Kondo: Age-friendliness of Japanese Municipalities: The JAGES Project. IAGG/WHO Symposium on Age Friendly Cities: Metrics and Evaluation Issues, The 20th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Seoul, Korea. 2013. 6. 26
- ② Chiyoe Murata, Tokunori Takeda, Kayo Suzuki, Seungwon Jeong, Katsunori Kondo: Socio-economic status and dementia among the old: the AGES project. The 20th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Seoul, Korea. 2013. 6. 23-27
- ③ Misuzu Fujita, Kayo Suzuki, Chiyoe Murata, Noriko Cable, Katsunori Kondo, Akira Hata: Association of social support with depressive state in Japanese elderly: JAGES project. The 20th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Seoul, Korea. 2013. 6. 26
- ④ Masashige Saito, Takayuki Hirano, Kinya Fujita: Social isolation and befriending actives in a rural mountainous area of Japan. The 20th IAGG World Congress of Gerontology and Geriatrics, Seoul, Korea. 2013. 6. 23-27
- ⑤ Katsunori Kondo: JAGES HEART A Benchmarking system for older persons' health. Informal experts' consultation on ageing and health in the western pacific region, World Health Organization Regional Office for Western Pacific, Manila, Philippines, 9 April 2013

<その他>

- ① 科研費 NEWS に健康社会研究センターが「科研費からの成果展開事例」として紹介されました. 科研費 NEWS2013 年度 VOL. 1, p21
詳細はこちら↓
http://www.jsps.go.jp/j-grantsinaid/22_letter/data/news_2013_vol1/news_2013_vol1.pdf

- ② 長寿科学振興国際共同研究企画委員会（研究発表会）・国際共同研究事業「日英の高齢者の健康と健康格差の国際比較研究（平成 24 年度）」に出席（研究代表者：近藤克則）し、成果を報告しました。2013. 7. 9, 東京

<講演等>

- ① 近藤克則：「医療クライシス」を越えて - 私の研究ポートフォリオ。日本福祉大学大学院公開講義「私の研究テーマと研究方法」, 2013. 7. 8, 名古屋
- ② 近藤克則：地域づくりからみた健康づくりと介護予防 ～ソーシャルキャピタルの視点から～。保健と福祉の合同研修会, 2013. 7. 3, 新潟

2 学会・シンポジウム・研究会等のお知らせ

1) 地域保健・医療・福祉活動研究会セミナー「健康情報の分析と活用」

～地域のリスクやニーズを「見える化」して、効果的な保健・福祉政策を推進する～

近藤克則：健康格差と社会環境「見える化」－JAGES ベンチマーク・システム

【日 程】2013 年 7 月 17 日(水)

【場 所】岡山

2) 公衆衛生セミナー：日本における健康の社会決定要因

(The Osaka Public Health Seminar: Social Determinants of Health in Japan.)

近藤克則：ソーシャルキャピタルと健康 - 影の側面はあるのか？

【日 程】2013 年 7 月 27 日(土)

【会 場】大阪大学

3) 平成 25 年度 第 1 回介護予防推進研修会

「介護予防を目指した地域づくりの推進」

近藤克則：(講演 1) 地域診断に基づく戦略的な地域づくりと介護予防の推進(仮)

(講演 2) 日常生活圏域ニーズ調査結果の分析とその活用(仮)

【日 程】2013 年 8 月 2 日

【場 所】島根県

4) 平成 25 年度介護予防従事者研修会

「高齢者の居場所と出番をつくるこれからの介護予防～高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるように～」

近藤克則：(富良野市) 地域診断に基づく戦略的な地域づくりとこれからの介護予防 (2013. 8. 6)

(札幌市) これからの介護予防～「見える化」システムの展開(仮) (2013. 8. 7)

5) 2013 Active Ageing Korea International Symposium

“The future prospect about the policies and countermeasure to the rapid growth of old population around the world”

Katsunori Kondo: Keynote speech

Aug 29, 2013, KINTEX Grand Ballroom

Presented by : Ministry of Health & Welfare

Organized by : Korea Health Industry Development Institute, KINTEX

6) The International Conference on Social Stratification and Health 2013: Interdisciplinary Research and Action for Equity 新学術領域「社会階層と健康」国際会議 2013

基調講演

Ichiro Kawachi 教授 (米国・ハーバード大学)

Christina Lee 教授 (オーストラリア・クイーンズランド大学) 他

近藤克則：コメンテーター (9 月 1 日シンポジウムにて)

7) 第 51 回 健康管理研究協議会総会「健康管理のパラダイムシフト 発想の転換がカギ」

近藤克則：健康の社会的決定要因を考える

【日 程】2013 年 9 月 7 日 (土)

【会 場】東京工科大学

8) 第 51 回日本医療・病院管理学会総会

近藤克則 (座長)：オーガナイズド・セッション (シンポジウム)「健康格差の見える化」

【日 時】平成 25 年 9 月 27 日 (金) 15 : 20 ~ 16 : 50

【会 場】京都大学

・ JAGES 研究会今後の予定 ※変更になることがあります。

・ 8 月 JAGES 研究会

【日 程】8 月 16 日 (金)・17 日 (土)

【場 所】あいち健康の森プラザホテル (予定)

・ 9 月 JAGES 研究会 未定

ニューズレター第 30 号の発行にご協力いただきましてありがとうございました。

今後とも当センターへのご支援をよろしくお願い申し上げます。

メーリングリストの配信の停止をご希望の方・ご意見・お問い合わせ・情報提供はこちら<k-manami@n-fukushi.ac.jp
(泉)>までお知らせください (ご連絡の際は*を@に変更して下さい)。

ニューズレターのバックナンバーはこちら<[バックナンバー](#)>

発行元：健康社会研究センター <http://cws.umin.jp/>

このメールは、国際シンポジウム「健康の社会的決定要因—社会疫学の可能性」(2009 年 3 月 14 日開催) 及び、「『健康の社会的決定要因』を巡る国際的動向」(2011 年 12 月 23 日開催)、国際ワークショップ「社会疫学と老年学における国際共同研究の可能性」(2012 年 1 月 8 日開催) にてメール登録をご希望いただいた方及びメーリングリスト web 登録をいただいた方に配信しています。